

自民県連会長に村上氏



村上誠一郎氏

自民党の県選出国会議員4人は12日、東京・永田町の議員会館で会合を開き、任期満了に伴う次期県連会長に村上誠一郎衆院議員(57)＝愛媛2区、当選8回＝を内定した。20日の県連定期大会で正式決定する。任期は2年。会長職は国会議員が

交代で務める慣例になっており、全会一致で決まった。村上氏が会長に就任するのは4回目。同日の会合では7月の参院選に向けた意見交換もあり、一致団結して選挙戦に臨む方針を確認した。

初めて国政野党の立場で会長に就任することについて、村上氏は「参院選は政権奪還に向けた大きな選挙で、絶対に勝たないといけない。知事選、統一地方選も控えており、身の引き締まる思いだ」

とコメント。次期知事選に関しては「(今期限りの引退を表明している)加戸守行知事の意向を確認し、万人が推せる人物を候補者に選ばないといけない」との考えを示した。

総裁直属の政権構想会議委員や四国ブロック

ク両院議員会長など党要職との兼務になるが、「党の再生も大切。地域の声を伝えるという姿勢で並行して務めていく」と述べた。

村上氏は今治市出身。1986年初当選で衆院大蔵委員長や財務副大臣、行政・規制改革担当などを歴任している。

(加藤太啓)